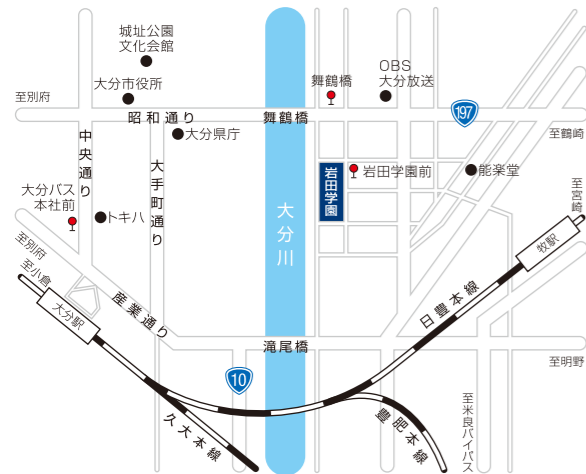


MAP



本校は交通の便に恵まれた、大分川沿いの閑静な住宅街に位置しています。緑に囲まれた敷地は、教育に必要な落ち着いた環境づくりをしています。

ACCESS

JR大分駅 下車 ⇒
 大分バス—鶴崎方面行き—「舞鶴橋」下車(約15分)
 大分バス—芸術会館・岩田循環—「岩田学園前」下車(約20分)
 JR牧駅 下車 ⇒ 徒歩約10分



平成24年度 生徒会執行部

岩田中学校・高等学校の校章の由来について



〈ことば〉が発明されて以来、学んだり、教えたりということが可能になったのです。記録として次の世代に残すことも可能になりました。ペンは人間の歴史と一緒に歩んできたパートナーです。そういう意味で、このペンを校章と決め、今後も共に学んでいくシンボルとします。

21世紀の有為な人材を育成する

学校法人岩田学園

〒870-0936 大分市岩田町1丁目1番1号 TEL.097-558-3007

<http://www.iwata.ed.jp>

IWATA

SECONDARY SCHOOL

2013 SCHOOL GUIDE 岩田学園学校案内

可能性を創造する、
輝ける未来へ



2013年度(平成25年度)より

IWATAコースに 医進クラス新設



21世紀の有為な人材を育成する
岩田中学校・高等学校



ゆっくり急げ

Festina lente

[フェスティナー・レンテ]

ローマ時代のストアニウスが、初代皇帝アウグストゥスの座右の銘として、今から2000年も前に記した言葉。あせらずに着実にものごとを行えという意味です。

岩田の教育方針

- 1 社会に有為な人材の育成
- 2 きめ細かく、一人ひとりを大切に教育
- 3 自ら学ぶ姿勢を示す意欲的な人材の育成
- 4 公平と正義を重んじ、礼儀やマナーなどの躰を保護者とともに考える教育

Message for you

かがやく未来を担う君たちへ。



理事長 成瀬輝一
Terukazu Naruse

ゆっくり急ごう

誰にでも公平に与えられているもの、それは〈時間〉です。

中学・高校の6年間という時間は、人間にとって一番大切な成長期です。身体も心もぐんぐん育ちます。勉強しよう。運動もしよう。そして友達を作ろう。はっきりした目的に向かって進むときです。

この〈時間〉は長いようで短く、短いようで長い。

あせることは無い。与えられた時間を〈ゆっくり〉と将来自分はどう生きるか、何をすべきか考えよう。しかし、時間はたちまち過ぎる。長いと思って安心してはいけない〈急ごう〉。やるべきことを毎日着実にやっごう。

学園を囲む〈樟樹〉の並木を見てください。太く逞しく、一本一本の姿がちがいが、個性を持って生きているようです。半世紀以上の時間を着実に成長し、学園を守り私達を癒してくれています。

時間を大切に〈ゆっくり急ぐ〉ことを希望します。

次世代への教育の創造

市街地にありながら大分川のほとりで緑豊かな岩田のキャンパス。ここに来てやわらかな光の中、緑の風の清々しさに深呼吸してみませんか。

本校は1900年の創立以来、常に新しい教育の創造に取り組み、各時代においてトップ校であることを使命として参りました。難関大学の合格をめざした中高一貫のIWATAコース、グローバルな人材の育成をめざし大学と連携したAPU立命館コース、この2つの先進的なコース編成こそ、新しい教育を追求し続けた我々の答えです。

そして今年、中高一貫コースは30周年を迎え、私たちはさらにこの2つのコースの進化、次世代への教育の創造に挑戦します。先人たちが築いてきた数々のヘリテージを胸に刻みながら、これからの30年においても、新しい教育を創造し続け、優秀な人材を輩出し、社会に貢献していきたいと考えております。

「Creating Education for the Next Generation ~次世代への教育の創造」。これからの岩田学園にご期待ください。



校長 柳井 修
Osamu Yanai

1900 > 2012

教育の灯を燈して113年。
学園のあゆみ。

女子校から男子校、そして共学校へ。
伝統とともに、教育への熱き想いが受け継がれています。

1900	明治33年 7月	大分裁縫伝習所開設
1939	昭和14年 4月	岩田高等女学校に改める
1946	21年 4月	現在地に移転
1983	58年 4月	中高一貫6年制男子校として 岩田中学校・高等学校開校、中学校募集開始
2000	平成12年 4月	創立100周年を迎える
2001	13年 4月	男子校から男女共学校に移行
	8月	4代目岩田英二理事長病没
	9月	5代目成瀬輝一現理事長就任
2008	20年 4月	APU立命館コース新設
2012	24年 3月	中高一貫の卒業生累計2,517名

教育トピックス

Topics

平成25年度よりIWATAコースが変わります。

医進クラス誕生!

生徒の希望進路実現に向け、平成25年度より中高一貫教育のIWATAコースは、進路に合わせたクラス選択を導入します。

中学3年次に「医進クラス」または「文理特進クラス」のどちらかを選択し、それぞれの進路に合わせたより細やかな学習指導・進路指導を展開します。

実績を生かし、医学部入学に特化した教育指導を展開

「医進クラス」は医学部入学、そして医師にふさわしい資質を養成することを目標としたクラスです。岩田はこれまで難関医学部に多くの生徒を送り出してきました。その実績によって培われた独自のカリキュラムのもと、中学3年次から医師という目標に向かって一貫した教育指導を行い、夢に大きく近づけるようサポートします。

本校の医学部実績 計529名

東京大学医学部	7名
京都大学医学部	2名
慶応大学医学部	14名
九州大学医学部	21名
熊本大学医学部	18名
長崎大学医学部	18名
大分大学医学部	99名
防衛医科大学医学部	10名
その他多数	

最近5年間合格者数

医学部医学科	124名
歯学部	40名
薬学部	149名
獣医学部	20名
医・歯・薬・獣合計	333名

OB Message



4回生・東京大学医学部卒
小野敏嗣 さん
Satoshi Ono
東京大学医学部・助教

大切なのは、目標を持つこと。 実現への努力を支えてくれる岩田

現在、大分大学医学部附属病院に勤務しています。診療に加え医学部生の講義や臨床実習なども担当していますが、いずれの学年にも岩田学園の卒業生が在籍しており、また、私の所属する腎泌尿器外科にも現在3名の卒業生が活躍していて、とても頼もしく感じています。

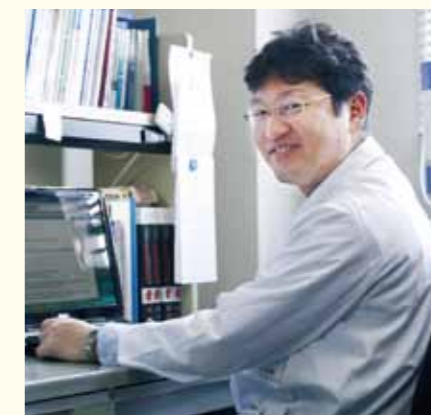
これから自分の進路を決め、志望大学を選択していく中で大切なのは、明確な目標を早く持つことに尽きます。中学1年生の時に目標がある人もいれば高校3年生になってもまだはっきりしない人もいるかもしれませんが、目標を持つことに早すぎる、ということは決してありません。目標が決まれば、途中で挫折することがあっても簡単には諦められなくなります。目標を実現する強い意識(根性)があれば、安易な方向には進まないものです。どこかの予備校のキャッチフレーズに「努力は実る!」とありますが、正確には「努力なしには実らない!」です。ぜひ皆さんの目標が叫び、すばらしい大学生、社会人になれることを期待しています。

自由な校風と生徒の自主性。 岩田の特色こそが人生の糧となる

私が岩田学園で学んでいたのは、もう20年も前のこととなります。当時は全く実績のない新設校、不安がなかったと言えば嘘になりますが、生徒と教師が一丸となってこれからの岩田学園を作っていくという連帯感が満ちていたように記憶しています。

今も変わらない岩田学園の特色は、自由な校風と自主性を重視した教育方針だと思います。決して一方的に押し付けるだけの教育ではなく、一人ひとりの知的要求に対して好奇心を刺激して伸ばしてくれる、そんな教育の中で私自身も貴重な時間を過ごすことができました。

大学合格はあくまでも一通過点でしかなく、その後の人生を保障してくれるものにはやはりありません。もちろん、その後の人生のスタートラインと考えれば大学合格も必要条件ではありますが、大学合格の手段としてだけで岩田学園を選択するのではなく、今後の人生への貴重な糧を得る環境だと考えて選択すれば、必ずそのモチベーションに応じてくれるはずです。



1回生・大分大学医学部卒
野村威雄 さん
Takeo Nomura
大分大学医学部・講師



中高一貫教育による独自の教育指導で 学力・人間力を磨きます

めざすのは、社会に貢献できる人材の育成。一貫教育の特色を最大限に生かし、体系的な指導方針のもと、確かな学力と人間性を育てます。「医進クラス」「文理特進クラス」という新たなコース編成により、一人ひとりの希望や興味、適性を大きく伸ばします。

教育の目標



学習に無駄がない 6年間の一貫教育

中学内容の授業を基本的に2年間で終わり、中学3年では高校内容に移行して、高校2年で高校内容の授業をほぼ終えます。高校3年では、演習を中心とした授業で大学受験に備えます。教科指導でも中学と高校の教科内容の重複を避け、効果的な教科指導をします。また、独自の教科編成・授業の組み立てにより、中学と高校での教育内容のギャップを取り除くようにしています。

中学1、2年の時期の 学習習慣を重視

中学1、2年の期間はそれ以後の学校生活の基礎的な時期にあたるため、この時期の生活指導・教科指導を特に重視しています。朝自習や学習記録帳の提出などによる学習習慣の定着、放課後の補習授業や課題による学習内容の定着に力を注ぎます。英語・数学の授業時間を重視し、国語では現代文に力を入れ、中2、3では小論文の指導も行います。学習の仕方を丁寧に指導するとともに、生活指導についても厳しく指導していきます。

夜間自習で自発的な 勉強を応援

夜間自習は部活動のない生徒も、部活のある生徒も18時から20時まで先生の監督のもと、自学自習を行います。中学1年から高校2年はゆったりとしてスペースを活用できる大講義室で一斉に取り組み、受験を間近に控えた高校3年は入試問題集や進学資料を完備した進路指導室に近い複数の教室で学習しています。夜間学習は希望者に対して行われるもので、押しつけではなく自発的に勉強できる環境をサポートします。

保健体育・音楽・美術・技術家庭 などの教科への取り組み

いわゆる5教科以外の教科も軽視しないような指導を行い、スポーツや芸術的な技能の育成に努めます。本校から大学への推薦などにおいても、こうした教科に対する努力を怠らなかつた生徒を高く評価します。

岩田高等学校への 進学について

岩田中学校から岩田高等学校へ進学を希望する場合は、岩田中学校長の推薦が必要です。



岩田中と公立中の授業時数の比較

	英語	数学	国語
岩田中の2年間の授業時数	490	490	350
公立中の2年間の授業時数	280	245	280

※1年35週で計算

平成25年度教育課程

中学校	中学校													週計	
		英語	数学	国語	理科	社会	保健体育	音楽	美術	技術家庭	総合	特活			
	中1	7	7	5	4	4	3	1	1	2	2	2	2		38
	中2	7	7	5	4	4	3	1	1	2	2	2	38		
中3	7	6	6	4	4	3	1	1	1	2	3	38			

高等学校	高等学校													週計	
		英語	数学	国語	理科	地歴・公民	保健体育	芸術	家庭	特活	情報	総合			
	高1	7	7	6	5	4	3	2	2	1	—	1	38		
	高2	文系	7	7	6	3	8	3	—	—	1	2	1		38
		理系	7	7	6	6	5								38
高3	文系	12	0	11	0	11	3	—	—	1	—	1	39		
	文I	8	6	8	4	8							39		
	理I	8	11	3	12	0							3	—	1
理II	8	8	6	8	4	3	—	—	1	—	1	39			

2つのクラス編成で、 希望進路に合わせた教育カリキュラムを実践

中高一貫教育のIWATAコースには、生徒の夢や目標に合わせて「医進クラス」と「文理特進クラス」の2つのコースを設置。

一人ひとりの資質を最大限に伸ばすカリキュラム構成で、希望進路の実現へと導きます。



	医進クラス	文理特進クラス				
基礎学力養成	<p>国立大学の医学部の合格をめざすために高い学力をつけることはもちろん、「医師になる志」を育てるための教育を重視します。現場で働く卒業生や保護者を積極的に招き、体験談などから使命感や責任感を養い、社会貢献に寄与する医師を育てます。</p>	<p>将来法曹界や官僚、その他理系研究職に就くために難関国立大学や有名私立大学の合格をめざします。将来の目標を早い時期から確立できるように進路選択に必要な情報を豊富に与え、一人ひとりにあった指導を行います。</p>				
進路選択準備	<p>医進クラスは理系生徒のトップクラスです。同じ目標を持つ者が集まることにより切磋琢磨し、クラスメートはもちろん、このクラスの先輩・後輩との絆もより強くなります。</p>	<p>応用クラスと基礎クラスの習熟度別の2クラス構成となります。個々の目標にあった授業を受け、基礎的な学習能力を身に付け、将来の受験に向けての土台を作ります。</p>				
将来の進路確立と応用力養成	<p>医療現場の見学や医大のイベント、ボランティア活動に積極的に参加し、医師としての使命感や責任感を養います。自分がどのような医師になるのか目標を立てます。能動的な学習能力を身に付け、将来の受験に向けての土台を作ります。</p>	<p>将来の目標を立て文理の選択を行います。応用クラスはより難易度の高い問題にチャレンジします。基礎クラスは得意教科を伸ばす指導を行います。</p>				
希望進路実現のための実践力強化	<p>徹底的に学力を鍛えるのはもちろん文系教科にも強い理系ゼネラリスト(いろいろな分野の知識や能力をもっている人)を育成し、東大、京大、国公立大学医学部への現役合格をめざします。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>理系特進クラス</th> <th>文系特進クラス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国立大コースと難関私大コースの2つのコースに分かれます。得意教科のさらなるレベルアップを実現します。そのために徹底した演習時間を確保し、個別の目標にあった指導を行います。</td> <td>難関国立大コース、国立大コース、難関私大コースの3つのコースに分かれます。将来の日本を背負うグローバルな人材養成を目標とし、精選された集団でのきめ細かな指導を行います。</td> </tr> </tbody> </table>	理系特進クラス	文系特進クラス	国立大コースと難関私大コースの2つのコースに分かれます。得意教科のさらなるレベルアップを実現します。そのために徹底した演習時間を確保し、個別の目標にあった指導を行います。	難関国立大コース、国立大コース、難関私大コースの3つのコースに分かれます。将来の日本を背負うグローバルな人材養成を目標とし、精選された集団でのきめ細かな指導を行います。
理系特進クラス	文系特進クラス					
国立大コースと難関私大コースの2つのコースに分かれます。得意教科のさらなるレベルアップを実現します。そのために徹底した演習時間を確保し、個別の目標にあった指導を行います。	難関国立大コース、国立大コース、難関私大コースの3つのコースに分かれます。将来の日本を背負うグローバルな人材養成を目標とし、精選された集団でのきめ細かな指導を行います。					

進路の実現

修学旅行 目で見て、肌で感じる異文化コミュニケーション

IWATAコースでは、高校1年時にオーストラリアへ9泊10日の修学旅行へ行きます。旅行のメインはホームステイとなっており、2、3人ずつのグループにわかれ、ホストファミリーのもとでお世話になります。期間中の平日は各クラス別々の学校で、現地の英語の授業を受けます。ごく基本的な英語学習ですが、その授業は岩田の生徒のための特別メニューとなっています。また現地の生徒たちが受講する授業や日本にはないティータイムに参加するなど、日本との文化の違いをじかに学びます。ホストファミリーや現地の生徒と過ごす日々は、貴重な異文化体験であり、生きた英語を学ぶ場となっています。





立命館とのコラボレーションを実現。 国際社会で活躍できる人材を育てます

立命館学園と連携した本コースでは、3年間で2回にわたる海外への修学旅行や、高校3年時に大学の単位が取得可能なカリキュラムなど、独自の教育プログラムを掲げ、現代に求められる「グローバルに活躍できるリーダー」の育成をめざしています。

教育の目標

大学入学後を見据え、個々人が目標設定

大学進学の後を見据えた目標を設定し、その実現には今何が必要なのかを考え、そのために必要な能力・スキルや資質を育成・サポートしていきます。

国際社会のリーダーたる資質を養成

一貫教育による正課・課外の活動を通じて、社会に対する貢献と奉仕の志、そして能力や知識を正しく使う哲学を兼ね備えた、国際レベルで活躍できるリーダーを育成します。

世界のハイ・スタンダードを身につける

一人ひとりが持つ資質と可能性を最大限に引き出すためには、「自らのスタンダード(基準)を引き上げること」が重要。APUとの日常的な交流、連携によって世界のハイ・スタンダードを体験します。

基礎学力の充実

基礎学力の充実は社会の先端分野で活躍するための前提条件。科学的技術をマネジメントできる理数的素養、知的作業の前提となる国語能力等を徹底的に鍛えます。



充実の語学研修でグローバルな視野と英語力を身につける



修学旅行

APUコースの生徒は高校1年時に韓国へ4泊5日、高校2年時にマレーシアへ7泊8日の修学旅行へ行きます。韓国ではフィールドリサーチを目的としており、現地の方々へアンケート調査を実施。マレーシアではホームステイを通して異なる慣習や文化をじかに学んでいます。旅行前にはおよそ半年間かけて現地の日常会話を学びます。



韓国

先生からのメッセージ

本コースだからできる
豊富な国際経験

APUコース主任
沖 奈緒子
Naoko Oki

APU・立命館コースの生徒は年に2回のプレゼンテーション大会やディベート大会、レシテーション大会などを乗り越えていくことで英語の力はもちろんのこと、様々な文化や考え方をもちたAPUの国際学生たちとの触れ合いの中で、物事を多方面から考える力、そして国籍をこえたコミュニケーション能力を身につけていっています。APUと連携しているからこそできるこのような経験が国際社会でたくましく生きていく心意気をもった、そして自ら"action"を起こす、そんな生徒を育てます。

レシテーション

生徒自らがトピックを選び、英語で発表を行う校内暗誦大会。ジェスチャーをいれるなど、それぞれが発表内容に工夫を凝らし、本番では練習の成果を見事に披露します。



ディベート

「英語表現」の授業成果の発表の場として行うディベート大会。それぞれの役割にわかれ、すべて英語で意見を出し合います。



プレゼンテーション

高校1・2年では、APU講座のグループワークで学習、調査した内容をパワーポイントにまとめ発表。英語での発表にもチャレンジします。



教育の特色——高大連携プログラム

「APU立命館コース」ではAPUとの高大一貫教育を実施。APU講座・プレゼンテーション技法・海外研修・大学での講義受講(高3)・卒業論文(日本語・英文)など、特色ある教育を行っています。

高校1年次 (APU講座I) エリアスタディ【週2時間】 APUの学生であるTA(ティーチングアシスタント)の指導のもと、APUのデータベースなども活用し、東南アジア地域の環境・教育・食料等の諸問題についての調べ学習を実施します。大学での学習を視野に入れた学術的な学習方法も学びます。調査したことをパワーポイントにまとめ、前後期に1回ずつあるプレゼンテーション大会で発表。最終的には英語でのプレゼンも行います。	AP言語【週2時間】 APUの国際学生が楽しく基本的な現地の日常会話を指導。前期はインドネシア・マレー語、後期は3月の韓国研修旅行を見据えて韓国語を学習します。	
高校2年次 (APU講座II) 夢につながる経済学【週2時間】 TAのサポートのもと、様々な職業があること、またその職業が自分たちの生活にどう反映されているかを調査し、自分自身を、そして自分の夢を考えていきます。パワーポイントにまとめて、前後期のプレゼンテーション大会で発表します。	AP言語【週2時間】 TOFEL®、G-TEC、英検対策の授業です。リーディング・ライティングを通じて語彙力の増強や文法事項の習熟を計ります。	
高校3年次 (国際) 学修技法【週1時間】 APU講座I-IIで学習した内容や3年間学んできたことを「卒業論文」として日本語と英文とで執筆し、最後に発表をします。	APU基礎教育科目I・II・III【週8時間】 週に2日APUに行き、APUの学生とともに講義を受けます。春semester(前期)では「日本国憲法」「メディア入門」「日本の文化と社会」「地域研究I」を受講します。秋semester(後期)ではさらに4科目受講します。	

※平成24年度に実施される「APU講座I」「APU講座II」「APU基礎教育科目(春semester分)」の内容を示しています。

教育課程

	国語	地歴	公民	数学	理科	保体	芸術	外国語	家庭	情報	学際	国際	HR	総合	週計	
高等学校 高1	4	4		6	2	3	2	8	2	1	4			1	1	38
高2	4	3	2	4	2	3		12		1	4			1	2	38
高3	2		2	2	2	3		10		1		9	1	2	34	

※APU・立命館コースでは、校長推薦により立命館大学へ9名、APUへ30名の進学が可能です。

高い就職率を誇るAPUで希望進路の実現をめざす

APUの過去3年の就職率は約95%と、学生の多くが希望進路を実現しています。キャリア教育と様々なキャリア開発プログラムを通して、一人ひとりにあったキャリアの選定・実現をサポートしています。

学生就職先例

アクサ生命保険株式会社 旭化成株式会社 上海 株式会社エイチ・アイ・エス Emirates Airlines キャノン株式会社 マレーシア 国際労働機関 ココロ株式会社 タイ	日本サムソン株式会社 シティバンク銀行株式会社 スズキ株式会社 JPMorgan Chase & Co. 全日本空輸株式会社 ソニー株式会社 デル株式会社	株式会社東芝 日産ディーゼル工業株式会社 日本アイ・ビー・エム株式会社 独立行政法人 日本貿易振興機構(ジェトロ)アジア経済研究所 野村證券株式会社 パナソニック株式会社 パナソニックコミュニケーションズ株式会社 ベトナム 本田技研工業株式会社	株式会社日立製作所 日本ヒューレットパッカー株式会社 富士ゼロックス株式会社 富士通株式会社 フルデンシャル株式会社 ボスコジャパン株式会社 本田技研工業株式会社	マツダ株式会社 三井住友海上火災保険株式会社 インドネシア 三井物産株式会社 インド 三井物産株式会社 モスクワ 三菱商事株式会社 ルイヴィトンジャパンカンパニー株式会社 ユニクロ
---	---	---	---	---

その他多数

APU学長からのメッセージ

立命館 アジア太平洋大学(APU)学長 是永 駿

21世紀は人や物の流れが国境を越えてグローバル化する時代です。日本社会は多文化が共存共生する社会へと向かい、地域市民が地球市民でもあるという国際的な視野が求められることとなります。立命館アジア太平洋大学(APU)は、国際経営学と、国際関係や環境、観光、メディアなどを学ぶアジア太平洋学部の2学部からなる日本を代表する国際大学です。学生の約半数を占める国際学生との交流を通して、チャレンジ精神とコミュニケーション能力とを日々磨くことができるAPUのユニークなキャンパスは、皆さんが自分の手で自分の未来を切り拓く場となるでしょう。2010年4月に、早稲田大学、国際基督教大学、国際教養大学と連携協定を結び、4大学の間で共同教育や学生交流を進めることになりました。グローバルな視野を磨き自分の未来を切り拓く、それがAPUです。

立命館アジア太平洋大学(APU)

学生教員の約半数が外国人で、2011年11月現在78カ国・地域から2,311名の留学生が学ぶ国際大学。海外留学する学生が多く、優秀な人材を国内外に輩出し、高い就職率を誇る。また、一部の講義を除き、ひとつの講義が英語と日本語で行われており、日常生活においても英語を存分に使える環境。

立命館大学

1900年創立。衣笠、BKC(びわこ・くさつ)、朱雀の3キャンパスを有する。法・産業社会・国際関係・政策科学・文・経済・経営・理工・情報理工・映像・薬学・生命科学・スポーツ健康科学の13学部を展開し、総学生数が3万5千人を超える国内有数の総合大学。なお、2015年には大阪府茨木市に新キャンパスが開校され、経営学部と政策科学部が移転します。したがって、2013年度入学生は3回生から茨木キャンパスにて学びの場が移ります



より確かな情報ときめ細かな指導で一人ひとりの夢をバックアップ!

これまでの実績が証明する、充実の進路指導システム。
多くの卒業生が国立の難関大学をはじめ、医学部等に進学しています。
広く情報を提供し、進路選択に悩む生徒たちのケアも徹底的に行っています。

他校にない独自の進路指導システム

本校の教員が作成する校内模試(年3回)を実施し、その結果を全国的なデータをもとに偏差値処理することで、大学入試への判定材料のひとつとしています。このデータ処理方法は、各方面から高く評価されています。校内模試や外部模試のデータをもとに審査会(年3回)を実施し、生徒の志望状況が妥当であるかどうかを審査します。この会議には、校長・教頭も参加して、一人ひとりについて丁寧に審査します。

コンピュータシステムを使った面談で、情報をリアルタイムに

大学や職業に関するデータを全職員が共有できるシステムがあり、面談などでもコンピュータを使用して大学情報をリアルに伝えるようにしています。

進路指導室には情報が満載

入試問題、推薦資料、模試問題、大学情報誌、保護者用情報誌などが自由に閲覧でき、インターネットによる職業探索も円滑に行える環境があります。



岩田の進路指導室

- 進路指導室と高校3年職員室は隣り合っており、密に連絡が取れるようにしています。
- 進路指導室には、生徒が自習できるスペースがあり、多くの生徒が自習しています。
- 高校3年では、夜8時まで自習することが可能です。担当の教員が監督につきます。

平成24年度進学状況と、本校の特色

今春の国公立大学入試においては、東京大学など旧帝大を含む、計33名が合格しました。また、私立大学入試においては、早稲田大学10名、慶応義塾大学2名など東京の難関大学を中心に、212名が見事合格を勝ち取りました。本校は例年医科系への進学率が高く、医学部医学科24名を筆頭に、国公立・私立を合わせた医・歯・薬・獣への合格者は82名(前年比15名増)にものぼりました。ちなみに今春の卒業生は109名です。本校は入学時に必要な学力の偏差値は決して高くはありませんが、6年間本校で頑張れば、入学時には考えられないような超難関大学・学部合格を手にもすることも可能です。これは日々の学習はもちろんのこと、学園祭などの学校行事を自主的に運営する伝統の

中で受験にも前向きに取り組む姿勢が育ち、高い目標をめざす友人と切磋琢磨することで達成されるものだと考えます。また本校では、「自学」を重視しています。放課後の時間に加え、平日には校内での夜間自習が可能で、監督の先生のもとで連日多くの生徒が夜8時まで学習に励んでいます。



先生からのメッセージ

夢を実現する力

進路指導主任
三浦 準一 先生
Junichi Miura



「知は力なり」という言葉があります。知識は君たちに、夢を実現する力を与えてくれます。すでに多くの先輩がこの学校を巣立ち、自分の夢を叶えています。君たちも、夢の実現のため、この学校に入学して学んでください。

TOPICS トピックス

平成24年度大学入試 東京大、九州大医、広島大医…現役合格。 早稲田大も現役10名合格! 医歯薬獣に82名!

平成24年度の大学入試は、不安定な経済情勢や学生の就職難を背景に、全国的に「国公立大人気の安定」「理系学部や資格系統学部の人気」による文低理高の志願動向となりました。また、センター試験では昨年と得点分布にほとんど変化が見られなかった文系に対し、理系の易化が目立ったこともあり、理系では難関大学や医学、難関学部への志願者がさらに増加し、前年以上に厳しい入試が展開されました。このような状況の中、本校においては東京大学の文科Ⅲ類に1名合格したのをはじめ、旧帝大や早稲田・慶応義塾などの難関私大にも多くの合格者を出すことができました。現役生の合格者数は185名(4月16日現在)で、これは昨年の23回生に次ぐ本校歴代2位の人数となっています。また、これまで東京大学文科Ⅰ類に23名合格など文系学部にも多数の実績を出している本校ですが、医学部医学科にとっても強いとの評価もいただいています。



日本最難関である東京大学理科Ⅲ類の7名をはじめ、京都大学医学部に2名や慶応義塾大学医学部に14名など、これまで多くの合格者を出しています。この結果は、本校の伝統でもある生徒の意識の高さと、彼らの力を十分に伸ばせる環境が本校に備わっているからだと自負しています。

最近5年間の大学別合格者数(最近5年間卒業生553名)
【国公立大学】 東京大学10名 京都大学6名 国立大医学部48名(最近5年間)

【国公立大学】 卒業生数 109名 (IWATAコース)		【私立大学・大学校】 卒業生数 109名 (IWATAコース)							
大学名	5年間	大学名	5年間	大学名	5年間	大学名	5年間	大学名	5年間
北海道大	1	神戸大	6(医1)	自治医科大	1(医1)	東京理科大	42	立命館大	90
筑波大	3	広島大	10(医1)	青山学院大	23	日本大	25(医3)	近畿大	15(医7)
東京大	10(医1)	九州大	25(医4)	慶応義塾大	24(医3)	法政大	16	久留米大	19(医8)
東京医科歯科大	3(医2)	長崎大	13(医1)	国際基督教大	9	明治大	53	福岡大	71(医16)
一橋大	1	熊本大	14(医3)	上智大	8	立教大	13	防衛大学校	17
京都大	6	大分大	58(医32)	中央大	69	早稲田大	69	防衛医科大学校	1(医1)
大阪大	9	その他	73(医3)	東京慈恵会医大	6(医6)	同志社大	18	その他	559(医31)
		合計	232(医48)			合計	1148(医76)		

卒業生からのメッセージ

Message.1 可能性の芽

▶24回生
韓 秀萬 さん
Han Sooman

東京大学文科Ⅲ類合格



僕が岩田に出会ったのは高校1年生の時に、APU立命館コースの一員として入学しました。それまで勉強に全く興味を示さなかった僕ですが、英語を中心に勉強し、台湾研修など異文化を体験することで学ぶ楽しさを知りました。

そして受験に挑戦したいという思いが強まり、学校側にIWATAコースへの編入を申し出たのですが、学校側にとって難しい議題だったにも関わらず、快く受け入れてくれました。それ以降先生方は放課後に個別指導までしてくださって、少しずつ穴を埋めていくことができました。

このように岩田は一人ひとりの面倒を見てくれるほか、時代の情勢に応じAPU立命館コース設立など革新をはかり、陳腐な旧習が権威化することがない反面、学園祭など伝統は伝統として受け継がれています。

岩田の自由な校風の下、将来への不確実性が可能性に転じるはずですよ。

Message.2 集団力と安心感

▶24回生
井上 禎子 さん
Sachiko Inoue

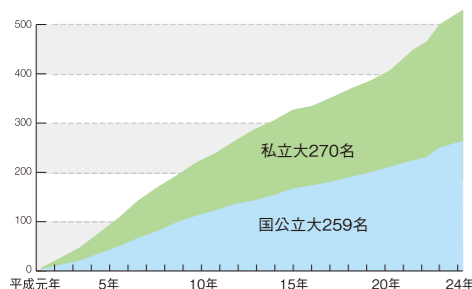
九州大学医学部医学科合格



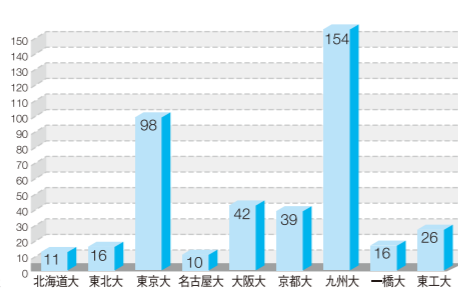
6年間の岩田生活で一番よかったと思えることは、素敵なお友達、先生方と出会え、長い時間を共有できた、ということです。皆で創り上げる学園祭のせい、岩田には「まとまる力」があると思います。入学した当初はこんなに多くの人たちと触れ合うことになるとは思っていませんでした。しかし、様々な行事の度に話したことのなかった人々と接触し、友達の輪が広がっていき、最後には24回生全体+学年団でteam24として仲間意識を持つまでになりました。これは今までも様々な場面で心の支えになってくれたし、この先もそうだと思います。皆と全力で行事に参加している時が好きでした。学園祭の準備に奔走している時間が好きでした。友達とのんびりおしゃべりしている時間が大好きでした。失敗もたくさんしたし、きついこともあったけど、それも含めて充実した6年間でした。感謝。

1回生から24回生まで2,517名の合格実績

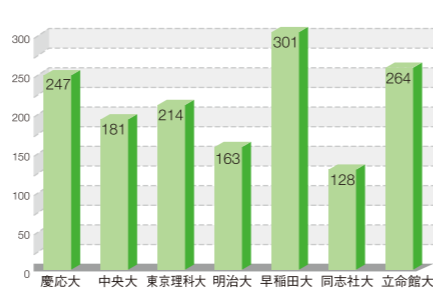
▶国公立医・私立医合格者数累計



▶難関国立大合格者数累計



▶難関私立大合格者数累計





力の定着。そしてステップアップ。充実の学習体系

大学受験を見据えた授業内容で、6年間かけじっくり、しっかり生徒の力を伸ばします。
まずは、生徒たちに「学ぶ楽しさ」「学習の“コツ”」を知ってもらい、基本、演習へとステップアップ。
生徒一人ひとりの興味・理解を大切に、授業を進めています。



英語 English

3パターンの授業で
確かな英語力

岩田中学校では、英語の授業は英語A・英語B・総合Aの3つからなっています。英語Bでは、中高一貫校用テキストを3年間使用し、中学3年では高校内容に対応するものを読んでいきます。英語Aでは、中学1、2年で中学校の検定教科書を仕上げ、中学3年で英語だけで書かれた物語を2冊程度読みます。また、総合Aでは、ALTの先生による生の英語にふれながら、ゲーム・映画・海外ドラマなどを通じて英語を話し、聞く力を楽しく学習します。本校では、高校1年生でオーストラリアへの修学旅行がありますので、それに向けてホームステイができる程度の会話力・表現力を身につけます。



社会 Social Studies

高校内容の取り込みで
大学受験に対応

中学1年と2年では、地理と歴史を並行して学習します。中学3年では、世界史(高校内容)と公民(中学内容)を学習します。授業は独自のプリントか、板書による授業となります。中学時代から基本的な用語は漢字で覚えるように指導し、正確な知識を身につかせます。高校では世界史と現代社会が必修のほか、日本史と地理のどちらかを選択して学習します。高校2年までに教科書をほぼ終えて、最近大学入試で出題率が高まっている戦後史もしっかり扱います。高校3年では、センター試験レベルはもちろん、国立2次や難関私立大学を念頭においた演習や添削に十分に時間をかけ、実力を養います。



数学 Mathematics

授業・補習・個別指導で
わかる数学

中学からは、内容が広く、また深くなります。したがって、家庭学習が特に大切です。予習をしてわからなかったところは、授業で理解するように努めます。そして復習をすることで、しっかりとした学力を身につけます。数学はよく考えることが大切な教科なので、常にこのことを意識した学習を心がけるように指導しています。中学1、2年の2年間は、中学内容全体を計算中心の代数分野と、図形中心の幾何分野に分けて平行して授業を進めます。授業の時間数が十分にあるので、1時間あたりの進度は早くありません。中学3年からは、高校内容の学習に入ります。



音楽 Music

リコーダーとギターで
演奏する楽しさを

歌唱・器楽・鑑賞が実技の組み立てになっている点は、公立学校と変わりませんが、バランスに特色があります。変声期にあたる時期に、長期間歌唱に取り組みさせることは問題があるのではないかと考え、リコーダーとギターを使った器楽を授業の中心に据えています。



国語 Japanese

基本項目の徹底学習で
高校課題にスムーズに移行

岩田の国語は、中学校3年間の教科書を中学2年までに終了させ、中学3年からは高校の内容を学習します。そこで中学2年までは授業が週5時間あり、その中で言語に関する幅広い知識や文章の読解力を養ったり、書写で文字に対する興味・関心を培っていきます。また、岩田では「読書指導」にも力を入れています。ほぼ毎月1冊、文庫本を中心とした課題図書を生徒に配布し、様々な知識と教養を身につけるだけでなく、自主的に読書をする習慣を養っていきます。



美術 Art

美術を愛する心を
育てます

中学1年では、鉛筆デッサンなどで「もの」の形、明暗、量感、質感など基礎的なデッサン力を養い、中学2年からは模写など応用的分野に発展させます。美術作品鑑賞や生徒作品の相互鑑賞などを通じて、美的体験を豊かにし感性を高めます。また、美術表現の成り立ちを理解し、構想や表現の能力を高め、美術の楽しさや喜びを味わうことを目標にしています。



理科 Science

独自教材と問題演習で
知識の定着

岩田の理科は、理科A週2時間、理科B週2時間の合計週4時間からなっており、中学1年と2年で、中学校課程の全分野を学習します。授業は、岩田独自のプリントや教材を中心に進めていき、高校課程の学習内容や、その後の大学受験につながる学習に重点を置いています。また、単元ごとに実験・観察や問題演習を行い、知識の定着をはかっています。中学3年からは、週あたりの授業時数は変わりませんが、授業は高校課程の化学・物理・生物内容を学習します。早い段階から化学・物理・生物内容の学習を行うことで、高校生になってからのコース選択(理社選択、文理選択など)に備えることができます。



技術・家庭 Craft Homemaking

自然や社会・生活を
身近に学習

技術分野では、普段見慣れたはずの「もの」たちがつくられた目的や使用方法を知り、将来の生活に役立て、やがて現実になる未来の社会に貢献する発想と、自然や社会との関わり方に関心を持たせます。家庭分野は、衣食住をはじめ、保育・家庭経済など、各単元ごとに多くの情報を教材にしながら、中学・高校分野を含め、より深く一貫した学習をします。



保健体育 Physical Education

スポーツを通して心と体を
鍛え、楽しさ喜びを知る

生涯にわたるスポーツライフの実現に向けて各種目の基礎とルールを学び、競技の実践を通して公正・協力・責任などの態度を養い、体力の向上を図り、楽しく前向きに体育に取り組む態度を身につけます。また剣道では、礼儀面や精神面など伝統文化を学びます。





時にきびしく、そして温かく。 生徒たちの夢、想いを支えます!

勉強はもちろんのこと、学校生活、精神面もしっかりサポート!
生徒との信頼関係を第一に、何でも話し合える環境づくりを行っています。



吉本 久己生
▶ 教頭

6年先の自分をイメージしよう

中・高6年間を通して、みなさんが将来の夢や目標を自ら定め、それを実現するお手伝いをします。目標を望み通りに達成するのは容易なことではありません。強い信念を持ち、努力して夢を実現する姿勢を身につけて下さい。



児玉 洋司
▶ 教頭

輝ける未来へ

『輝ける未来』に向かって、卒業後の10年後、20年後の幸せを願いながら全力でサポートします。「能力の差は小さいが、努力の差は大きい。」自分の頑張りが結果に出ることを知ったとき、何とも言えない幸福感が体の中から湧き上がってくるでしょう。

職員構成

職員	(人数)	職員	(人数)	職員	(人数)
校長	1	芸術	4	寮監長	1
教頭	2	技家	2	寮監(専任)	2
英語	13	養護	1	寮監(兼任)	8
数学	9	ALT	2	寮母	4
国語	10	事務教員		食堂部	外部委託
理科	8	事務局長	1	洗濯部	3
社会	9	経理部長	1	学習指導	教員
保健	4	事務職員	1		



楠田 克彦
▶ 寮監長

充実した学園生活!

規律ある寮生活を通して、学習習慣を体得し、寮生どうしの信頼関係を築き絆を深めることができます。厳しい中にも楽しいイベントもたくさんあります。ぜひ、寮で充実した学園生活を送りましょう。



橋本 隆史
▶ 教務主任

人を信じ、自分を信じる

日々の授業に集中し、家庭学習を怠らず、信頼のおける仲間と切磋琢磨する。そんな当たり前のことをきちんとやり遂げた先に、目標の達成が見えてきます。さあ、私たちと一緒に頑張りましょう。



阿部 順三
▶ 生徒指導主任

ルールがあるから自由になれる!

野球でもサッカーでもルールがあるから安全で楽しくプレーができます。学校や社会でも同じでルールがありそれを守ることによってそれが自由で充実した生活を送ることができるのです。ルールを守ることと一緒に勉強しましょう。



梶原 美沙世
▶ 英語科主任

言葉を知れば世界が広がる

外国語の勉強とは、「その国の言葉が話せるようになる」ということだけが目的ではありません。歴史や文化、そこに暮らす人々の生活など、言葉以外にも様々なことが学べるのです。岩田と一緒に英語を勉強して、視野を広げましょう!



荒金 正治
▶ 数学科主任

継続は力なり!

「算数・数学は苦手」というあなた。数学ほど解けたときの喜びや感動が大きいものはありません。コツコツと努力することで、難しい問題もスラスラ解けるようになります。可能性がどんどん広がっていきましょう。夢を叶えるため、岩田で頑張ってみませんか。



坂上 敦志
▶ 国語科主任

「読む・聞く・書く」のトライアングルを!

岩田中学校・高等学校では、「読む・聞く・書く」という三つの能力がバランスよく身につけられるよう、授業や課題、読書指導など様々な工夫をしています。ぜひ、岩田で「読む・聞く・書く」のトライアングルを完成させましょう!



宮川 修一
▶ 理科主任

「なぜだろう?」を大事に!

自然は、「なぜ?」という気持ちで眺めてみると、本当に楽しい姿を見せてくれます。いつも疑問を持ちながらまわりに目を向け、その答えを探求していきましょう。「なぜ?」は「そうか!」の第一歩。一緒に理科を楽しみましょう。



川元 威彦
▶ 社会科主任

青春はずじがきのないドラマだ!

中高生の時代には、思いもかけないドラマがある。予想できないドラマだからこそ、思い出深いものになる。岩田の社会科には、知識だけではなく何かがある。それを感じながら、君たちのドラマを重ねていってほしい。



上久保 晃
▶ 体育科主任

仲良く! 楽しく! 元気良く!

自ら学び・考え・行動できる生徒を育成するため、楽しくかつ体力も身につくように基本とゲームを繰り返す。球技を中心に授業を行っています。のびのびとした環境の中で、知力・体力を伸ばし魅力ある人間になりましょう。



藤村 英子
▶ 芸術・技術・家庭科主任

創造は根気と想像力から

例えば、絵を描くのに大事なことは、心にとまった対象をじっくりと集中して観察し、表現することです。その集中の度合いが、作品の良し悪しにもつながります。芸術の活動を通して、表現する喜びや集中力を養い、新しい自分を岩田で発見してみませんか。



工藤 紀次
▶ 事務局長

「学び」の環境を整備します

中学からの6年間、高校APUコースの3年間は、真面目にそして真剣に勉強しましょう。岩田の授業には、知識と教養の基礎があります。体力・忍耐力作りや読書にもこだわります。私は、この「学び」の教育環境作りに努力します。



野村 めぐみ
▶ 養護教諭

自立できる人間に!

勉強やスポーツなどあらゆる場面において100%の力を発揮するためには健康な身体・心が必要です。また、何らかの問題にぶつかったとき、それを乗り越えるために自分で考え実行する力が必要です。普段の保健室での関わりやWYSHプロジェクト(性教育)を通して、身体的・精神的自立を目標に全力でサポートしていきます。



興味にチャレンジ! 仲間との絆も深まる部活動

岩田には運動部、文化部合わせて、17種もの部活動があります。思いっきり汗を流すこと、チームワークを築くこと、好きなことをさらに追求してみること。部活動を通して、生徒たちは大きな力を蓄えています。

学業と両立しながら取り組む部活動

岩田では、学業との両立を第一に考え、部活動を行っています。活動時間を17時50分までとし、生徒たちの日々の学習時間に影響を与える心配はありません。大きな大会の前であっても活動時間の延長はなく、現に本校から東大、京大など難関校に進学した生徒の多くが部活動をしながら好成績を残しています。考査前の部活動は認めておらず、各部とも週に1日部活動停止日を設けています。



TOPICS トピックス

インターハイで個人2位!!

本校の卒業生・皇甫さん(当時高3)がインターハイに出場し、フェンシング少年少女フルレ(個人)で見事2位を獲得しました。皇甫さんは高校1、2年次にも九州大会や全国大会で優勝や準優勝と大変優秀な成績を修めました。学業と部活動を両立しながら活躍する姿は、多くの同級生や後輩たちの励みとなりました。

フェンシング部
皇甫 蘭さん
Ran Fanbo



*フェンシング部は校外で活動しています。

部活大好き!

中学90%、高校80%以上の生徒が部活に加入しています。

体育系

- バスケットボール(男女)
- テニス(男・女)
- バレーボール(女)
- 卓球(男・女)
- 剣道(男・女)
- サッカー(男・女)
- 陸上(男・女)
- 軟式野球

文化系

- 美術
- 科学
- ESS(英会話)
- 囲碁将棋
- 報道
- 歴史研究
- ギター
- 書道
- 家庭(岩田工房)



▶年間行事予定

4 April	<ul style="list-style-type: none"> ◎始業式 ◎新任式 ◎入学式・入寮式 ◎新生オリエンテーション(対面式) ◎身体測定 ◎実力考査 ◎芸術鑑賞会 ◎体力テスト 	
5 May	<ul style="list-style-type: none"> ◎創立記念日 ◎中学校体育連盟地区大会 ◎授業参観・保護者会 ◎春のオープンスクール ◎中間考査 	
6 June	<ul style="list-style-type: none"> ◎大分県高等学校体育大会 ◎大分市中学校総合体育大会 	
7 July	<ul style="list-style-type: none"> ◎期末考査 ◎クラスマッチ ◎終業日 ◎夏季訓練(中1~高1) ◎夏のオープンスクール 	
8 August	<ul style="list-style-type: none"> ◎転入学考査 ◎始業日 ◎大分県私立高等学校体育大会 ◎実力考査 ◎私学フェスタ 	
9 September	◎学園祭	
10 October	<ul style="list-style-type: none"> ◎中間考査 ◎第1回入試説明会 ◎修学旅行(高1オーストラリア) 	
11 November	<ul style="list-style-type: none"> ◎第2回入試説明会・公開授業(本校) ◎授業参観・懇談会(在校生保護者) 	
12 December	<ul style="list-style-type: none"> ◎期末考査 ◎終業日 	
1 January	<ul style="list-style-type: none"> ◎始業日 ◎実力考査(高3除く) ◎大学入試センター試験 ◎中学校専願入試 ◎中学校一般入試 ◎高校推薦入試 	
2 February	<ul style="list-style-type: none"> ◎高校一般入試(前期) ◎入学者登校日 ◎強歩大会 	
3 March	<ul style="list-style-type: none"> ◎高校卒業式 ◎期末考査 ◎クラスマッチ ◎高校一般入試(後期) ◎中学校卒業式・終業式 ◎APU立命館コース研修旅行(高1・高2) 	

いつだって一生懸命! 笑顔を作る、多彩な取り組み

豊かな人間形成のために大切なこと。それは感動体験! 一生懸命になれる場があるから、可能性を追求できる、友達との絆が深まる! 様々な取り組みを通して、生徒たちの感性・自主性・協調性を育てています。



学園祭

学園中が盛り上がる! 白熱の6日間!!

岩田の学園祭は体育大会と文化祭が合体した、学園最大のイベント! 毎年9月に、準備や予行を含め6日間こわたく行われます。運営の中心となる生徒会は1学期末から準備をスタート。初めて経験する中学1年たちはその大掛かりな内容と迫力に驚きつつも、好奇心いっぱいに取り組んでいます。

体育大会は南北対抗形式で、6年間同じチームに所属。そのため、チームの団結力は強く、楽しくも激しい戦いが繰り広げられます。

文化祭では1日目に屋外のイベントステージで教員と生徒による発表やどの自慢大会を開催。2日目、3日目は文芸発表を行う芸術祭となっています。歌やダンス、弁論、演劇、研究発表など、趣向を凝らした数々の発表は見事! 小集団のため生徒一人ひとりに何らかの役割があり、成功に向かって学園がひとつになる瞬間です。全員が肩を組み、涙の校歌合唱で感動のフィナーレを迎えます。



自分たちの手でつくる、岩田の新たな伝統

高校2年生による生徒会執行部を中心に、中学生、高校生がスクラムを組んで生徒会活動を行っています。仲間とともに考え、行動し、学校全体の雰囲気をより良いものに変えています。

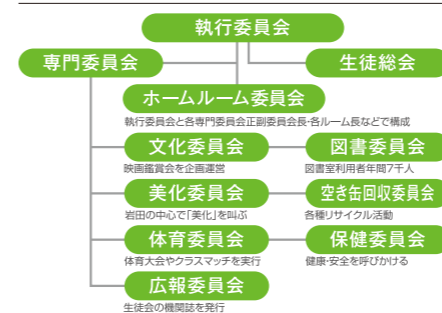
24年度スローガン。『笑顔あふれる岩田へ』

生徒会執行部は、日々のあいさつ運動をはじめ、街頭での募金呼びかけなどのボランティア活動、そして新入生歓迎会、学園祭などイベントでの企画・運営を中心となって行っています。特に、学園の華とも呼べる学園祭では、3、4か月前から準備を始め、本番での成功に尽力。時に全校生徒の前に立ち、また時には縁の下の力持ちとして生徒会活動を運営しています。生徒たちの自主活動が主体となっており、人間的な成長にもつながっていると実感しています。



街頭での募金活動など、校外での活動も生徒会執行部が中心となり積極的に取り組んでいます。

岩田生徒会組織略図 ~簡略な組織こそ強い~



『笑顔あふれる岩田へ』をキャッチコピーに活動する、24年度生徒会メンバー。

校外研修



友達との交流、楽しい体験が待っている!

各学年とも、夏休み直前に夏季訓練を行います。高校1年は国立阿蘇青少年交流の家で勉強合宿、中学生は学年ごとに2泊3日で各地の研修施設を訪れ、様々な体験にチャレンジしています。中学1年は大分県のマリナルチャーセンターで水泳を中心とする訓練、中学2年は大分県立九重青少年の家で野外活動を中心とした訓練、中学3年では湯布院ゆふの丘プラザで語学研修を行い、生きた英語、異文化に触れています。行き先は学年ごとに変りますので、毎年いろんな体験ができ、仲間との交流を深めるとともに、様々な活動を通して豊かな人間性を養っています。

芸術鑑賞会 特別講座

芸術家や著名人…。様々な「人」との出会いを通して、感性を磨く!

芸術鑑賞会は「生徒たちに本物に触れてほしい」という考えのもと、平成2年より始まりました。音楽、演劇、落語など、幅広いジャンルの芸術家たちを招き、全校生徒だけでなく保護者の方にも鑑賞いただいています。19回目となる昨年度は、東京シビックカルテットによる弦楽四重奏コンサートを鑑賞。東日本大震災後ということもあり、被災者の方のレクイエム(鎮魂歌)を意識したプログラムで、会場が追悼の気持ちに包まれました。また、特別講座とは、主に県内外で活躍する

各界の著名人をお招きし、本校で実施する講演会です。人生の先輩の言葉は、生徒たちの心にも深い感銘を与えています。





みんながいるから楽しい! 寮生活で切磋琢磨、学力アップ!

学園には、敷地内に男子寮と、自転車で10分のところに女子寮を完備。
6年間、規律ある寮生活を仲間と共に過ごすことで、社会性・自主性を育てます。
お互いに励ましあいながら、それぞれが将来の目標に向かって努力を重ねています。

男子寮 樟英寮

▶高校3年 高江 シンラ Shinra Takae



寮に入って良かったと思うことは、本音で付き合える友人ができること。それから、他人と暮らしていくことで、お互いを尊重する心や協調性が身についたことです。勉強だけでなく、人間としても成長できる環境だと思います。



【寮の部屋について】
ベッドや机、本棚といった家具類は全て備えつき。「自然と整理整頓が身についた」という通り、部屋はすっきり片付けられています。

たくさんの仲間と一緒に、 勉強にイベントに全力投球!



数多くの優秀な人材が 巣立った男子寮

男子寮は高校3年が個室、中学と高校1、2年は2~3人部屋。1日の学習時間は中学1、2年は監督の先生のもと学習室で3時間、中学3年と高校は居室で4時間の学習時間を設定しています。居室の清掃は各自が行いますが、共同場所の清掃や日常の洗濯、食事などは専門の職員がお世話をします。

保護者の宿泊設備も しっかり完備

お子様の寮生活を見たい、また病気の看病などの理由で遠方から来ていただく場合に備えて、保護者の方専用の宿泊設備(2組4名様)を設けています。部屋にはユニットバスがあり、ゆとりとくつろいでいただけるようになっています。

女子寮 Maison de Lune

メゾン・ドルナ

▶高校3年 神宮 千秋 Chiaki Shingu

寮は勉強に集中して取り組めるサポートが充実しています。関東の大学に進学したいので、一人暮らしの雰囲気が味わえるのも良かったです。



【部屋について】
生活に充分なワンルーム。カーテンやベッドカバーなどのファブリックで自分らしく、居心地の良い部屋作りをしています。

新しいからキレイで快適! 勉強にも集中できる!



安全・快適な環境で 保護者も安心

女子寮は学校から2.5km離れた場所にあります。カード式セキュリティシステムの整った完全個室で、部屋には机・イス・ベッドはもちろんユニットバス・キッチン・クローゼット・冷蔵庫・エアコンまで完備。また、電子レンジ・洗濯機は共同で使用します。食堂には自動販売機も置かれ、少し贅沢な環境を準備しました。

生活指導と 学習指導の両立

本校の教員が1日おきに学習指導を行うので学習面も安心です。また、食事の配膳・片付け、洗濯など自分でできることは自分でする習慣をつけます。恵まれた環境の中にも規律正しい生活を通して自立した人間に成長するよう指導します。

男子寮日課表

平日		休日	
6:50	就寝	6:50	就寝
7:00	NEWS or BGM	7:30	起床
7:10	起床	7:40	朝食
7:50	朝食	8:20	学習
8:10	登校完了	8:30	休憩
		9:45	学習
		10:00	清掃
12:25	昼食	11:30	昼食
13:05		11:45	自由時間 (部活・入浴・外出)
15:30	放課	17:30	門限
(16:30)	自由時間 (部活・入浴・外出)	17:40	夕食
17:40	夕食	18:30	休憩
17:50	門限	18:50	入浴終了
18:30	休憩	19:00	全体ミーティング
18:50	入浴終了		
19:00	全体ミーティング		
	学習		学習
21:00	休憩	21:00	休憩
21:30	<低学年> 学習	21:30	<低学年> 学習
22:30	<高学年> 学習	22:30	<高学年> 学習
22:50	就寝準備	22:50	就寝準備
23:30	就寝	23:30	就寝
23:50	就寝準備	23:50	就寝準備
	消灯		消灯
	就寝		就寝

メリハリのある生活で学力、コミュニケーション能力を高めます

規律正しい生活で、 学習時間をしっかり確保

寮生活の基本となるのは、毎日の日課表。寮生たちは、仲間とともに規律正しい生活を送り、自らを律する強い精神力を身につけています。そして、それは人格形成の重要な要素であり、人生の基礎固めでもあります。毎日決まった学習時間を確保し、自分で考えた学習計画を実践。しっかりとした学力をつけ、自信を持って次のステップへ踏み出すことのできる人材を育成します。



寮生だけの 楽しいイベント!

春の新入寮生歓迎会、冬の餅つき大会&鍋大会、そして感動の卒業生退寮式など、寮生だけのイベントで日頃の勉強の疲れを癒し、気分を一新! 寮生のつながりも深めます。寮生は一生の友をつくることができます。

寮の担任教員と 専任職員で しっかりサポート

男子寮・女子寮とも、学校の職員が各学年の担任となり学習や生活指導を行っており、勉強面も教員が個別にサポートするので安心です。また、専任寮監、寮母が24時間体制で寮生の生活指導にあたります。金銭の管理は寮母が行い、お金の無駄遣いがないように日々注意しています。携帯電話は休み時間だけ使用が許可され、ほかの時間は寮母に預けます。



女子寮日課表

平日		休日	
6:50	就寝	6:50	就寝
7:00	寮内放送・起床・洗面	7:30	起床
7:30	朝食	7:40	朝食
7:50	登校完了	8:20	学習
		8:30	休憩
		9:45	学習
		10:00	清掃
12:25	樟英寮食堂で昼食	11:30	昼食
13:05		11:45	自由時間 (部活・入浴・外出)
15:30	放課	17:30	門限
(16:30)	自由時間 (部活・入浴・外出)	17:40	夕食
18:00	夕食	18:30	休憩
18:40	門限	18:50	入浴終了
19:00	入浴・自由	19:30	全体ミーティング
19:30	全体ミーティング	19:40	全体ミーティング
	学習		学習
21:20	休憩	21:20	休憩
21:30	<低学年> 学習	21:30	<低学年> 学習
22:40	<高学年> 学習	22:40	<高学年> 学習
22:50	就寝準備	22:50	就寝準備
23:40	就寝	23:40	就寝
23:50	就寝準備	23:50	就寝準備
	消灯		消灯
	就寝		就寝

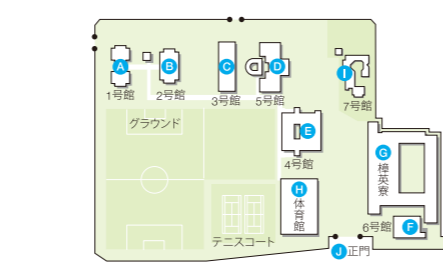


モダンな校舎と充実の設備で、 快適スクールライフ

広い敷地内に並ぶ岩田学園の学び舎は、大分県出身の世界的建築家・磯崎新氏が設計。
コンクリート打ちっ放しのモダンな校舎が特徴です。周囲には緑が溢れ、校内はもちろん冷暖房完備です。



A 1号館(写真左側) / 教室(中1・2) B 2号館(写真右側) / 校長室・職員室・相談室



入試概要

IWATA Entrance Examination Outline etc.

■平成25年度 生徒募集の概要

- ◎募集人員 中学校135名 高校30名(APU立命館コース)
- ◎受験資格 平成25年3月小学校および中学校卒業見込みの男女
- ◎受験料 各入試とも 10,000円
- ◎入試日 1月上旬(日程等の詳細は「生徒募集要項」(9月下旬配付)をご覧ください。)

【中学入試】

中学校	専願入試	一般入試
願書に添付する書類	成績を示す書類(通知表の写し) 自己推薦書	
筆記試験	国語・算数(各60分) 理科・社会(各40分) ◎得意科目重視型入試を実施	国語・算数(各60分、100点) 理科・社会(各40分、50点)
面接試験	面接入試を実施	
合否判定	事前書類・筆記試験・面接試験 による総合判定	筆記試験による判定

※中学校入試は、専願入試と一般入試の併願はできません。
※入学試験での成績が優秀であった場合には、授業料減免が適用されます。

【高校入試】 高校入試は、次の4形態により実施します。

入試形態	帰国子女入試	推薦入試	一般・前期入試	一般・後期入試
入試日	11月中旬	1月中旬	2月上旬	3月中旬
提出書類	中学校作成調査書・自己推薦書			
面接・筆記試験(時間・配点)	面接・英語(60分、100点)			
合否判定	提出書類・面接・筆記試験による総合判定			

※日程等概要の詳細は「生徒募集要項」(9月下旬配付)をご覧ください。

■入学手続時及び入学後の経費

◎入学手続時の経費	入学金	150,000円
-----------	-----	----------

◎入学後の経費

授業料	中学校	高等学校
	36,000円	26,100円
学校維持費	5,000円	
教育研究費	3,000円	
月納金	44,000円	34,100円

※高等学校の授業料は「高等学校等就学支援金」の制度により、授業料に充てるための就学支援金(基本月額9,900円)を減じた額です。
※APU立命館コースは別にコース費(10,000円)が必要です。

施設拡充費(毎年)	72,000円
-----------	---------

※施設拡充費は、兄弟姉妹で在学する場合は1人分です。

◎その他
※高校進学時の入学金は不要です。 ※夏期・冬期には冷暖房費(年間9,000円)がかかります。

■男子寮関係費

入寮費	月寮費
60,000円	57,000円

※机、イス、ベッド、クロークが備え付けの居室(18㎡)です。
※夏期・冬期には冷暖房費がかかります。
※食事は3食です。

■女子寮関係費

入寮費	月寮費
60,000円	62,000円

※机、イス、ベッド、クローク、キッチン、冷蔵庫、ユニットバス、エアコンが完備された個室(18㎡)です。
※個室の電気代は、各自の負担となります。
※食事は3食です。 ※定員は44名です。

●生徒募集要項(願書)

出願手続と入学試験の詳細を記載した「平成25年度生徒募集要項」は9月下旬にできますのでご請求ください(送料別途)。

●入試問題集

中学校入試問題集
年度別1部500円(送料別途)

ご請求・お問い合わせ

オープンスクール、入試説明会、生徒募集要項(願書)、入試問題集など
岩田中学校・高等学校 事務局入試課
〒870-0936 大分市岩田町1-1-1

TEL.097-558-3007(代) FAX.097-556-8937
<http://www.iwata.ed.jp>

在校生の出身地

出身地	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
大分県	69	84	76	110	102	108	549
別府市	43	57	36	69	71	67	343
速見郡	14	10	23	14	14	18	93
中津市	1	0	2	2	1	2	8
宇佐市	1	3	1	2	1	5	13
豊後高田市	0	0	1	1	0	0	2
杵築市	1	0	0	0	0	1	2
国東市	0	1	0	0	0	0	1
東国東郡	0	0	1	0	0	0	1
臼杵市	0	0	1	2	3	1	7
津久見市	0	0	1	1	1	1	4
佐伯市	2	1	5	3	3	5	19
豊後大野市	1	2	0	3	1	1	8
竹田市	0	0	1	1	1	2	5
由布市	5	4	1	8	1	3	22
玖珠郡	0	2	0	2	1	0	5
日田市	0	1	0	1	1	0	3
福岡県	1	1	0	2	1	0	5
宮崎県	0	0	0	0	0	0	0
県外その他	2	2	5	6	5	4	24
合計	72	87	81	118	108	112	578

平成24年度 生徒通学状況調査結果

	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
徒歩	9	9	3	6	7	5	39
自転車	0	0	30	42	38	41	151
バス	30	33	8	16	8	12	107
JR	15	18	21	29	31	32	146
自家用車	13	20	12	12	15	12	84
男子寮生	5	7	7	13	9	10	51
計	72	87	81	118	108	112	578

※自転車通学は中3から許可しています。

